

検索奉行 EX ユーザーガイドでは検索奉行 EX のサーバーへの初期設定、クライアント用 アプリケーションの実行などについて説明しています。



ii

## 検索奉行 EX ユーザーガイドについて

検索奉行 EX インストールガイド(以下本書)は、検索奉行 EX のサーバー用設定の初期設定、クライアント用アプリケーションの実行などについて説明しています。 本書の画面イメージは一例です。実際の画面と異なることがあります。

ご注意 本書の内容の全部または一部を無断で記載することを禁止します。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。 運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

## 検索奉行 EX ユーザーガイド 目次

	1
1-1. 検索奉行 EX	1
1-2. サーバー用プログラム OS と動作環境	1
1-3. クライアント用プログラム OS と動作環境	1
1-4. ライセンスについて	1
2. 検索奉行 EX メニュー	3
2−1. 検索奉行 EX サーバー設定用プログラムメニュー	3
2-2. 検索奉行 EX クライアント用プログラムメニュー	4
3. 検索奉行 EX サーバー設定用の初期設定	5
3−1. インデックス設定	5
3−2. インデックスの新規作成	5
3-3. インデックスの更新・最適化の実行(手動)	6
3−4. インデックスの更新・最適化の実行(起動時刻指定)	7
 4. 検索奉行 EX クライアント用	
4-1 インストールメ <sup>-</sup> ュー	11
4-2. 設定	11
4-3. 検索奉行 EX クライアント用	12
5−1. 検索奉行 EX ヘルプ	

### 1.概要

検索奉行 EX の概要について説明します。

#### 1-1. 検索奉行 EX

検索奉行 EX は、サーバー設定用プログラムと実際にアプリケーションを実行するクライアント用のプログラムから 構成されています。

インストールはサーバーPC に「検索奉行 EX(サーバー設定用)」(MEDIA\_S\_1041.iso)を、各クライアント PC に「検 索奉行 EX」(MEDIA\_A\_1041.iso)を個々に行う必要があります。

本ソフトは Windows システムやネットワーク環境などが正しく動作することが前提となっております。

サーバー・クライアント間の通信、共有フォルダの設定など予めご確認ください。

#### 1-2. サーバー用プログラム OS と動作環境

検索奉行 EX サーバー設定用プログラムの対応 OS、動作環境について説明します。

OS Windows 11、10 Windows Server 2012 動作環境 ディスク空き容量 : システム 100MB 以上 Index ファイル用に別途、容量を必要とします。(目安: A3 図面 10 万枚で 約 60MB)

#### 1-3. クライアント用プログラム OSと動作環境

検索奉行 EX クライアント用プログラムの対応 OS、動作環境です。 OS Windows 11、10 動作環境 ディスク空き容量:システム 50MB 以上

#### 1-4. ライセンスについて

検索奉行 EX のクライアント用プログラムの実行には台数分のライセンスが必要です。 サーバー設定用プログラムの実行ではライセンスチェックを行いません。

検索奉行 EX は下記 2 つのライセンス形態があります。

```
■スタンドアロンライセンス
```

弊社にて、スタンドアロン専用のライセンスファイル(\*.acfファイル)を発行いたします。 1端末毎に、スタンドアロン専用のライセンスファイル(\*.acfファイル)を使用して、インターネット経由でアクティ ベートを実行するタイプです。 クライアント用プログラムでのみライセンスのアクティベート操作を実行します。

※ライセンスファイル(\*.acf ファイル)は製品購入時(増設時)に1度発行されます。 バージョンアップ後も、初期に発行されたライセンスファイルを継続使用可能な仕組みとなっております。 製品購入時(増設時)に発行されますライセンスファイル(\*.acf ファイル)は大切に保管ください。 紛失されました場合のみ再発行いたします。

■ネットワークライセンス

FlexNet Publisher を使用してサーバーでライセンスを管理します。 本書ではネットワークライセンス設定の説明を省略しております。ネットワークライセンス設定につきましては、 別途「FlexNet ネットワークライセンス用インストールガイド」がございます。

## 2.検索奉行 EX メニュー

検索奉行 EX のサーバー設定用のプログラム内容について説明します。

#### 2-1. 検索奉行 EX サーバー設定用プログラムメニュー

検索奉行 EX サーバー設定用プログラムでは、以下のアプリケーションがインストールされます。

■インデックスの更新・最適化

- ■インデックスの新規作成
- ■インデックスの設定

#### ■メニュー

Windows10の場合、スタートメニュー -> A -> Alfatech 以下にメニューが表示されます。



Windows Server2012 以降の場合、スタートメニューのアプリの Alfatech にメニューが表示されます。



※サーバー用プログラムではライセンスのアクティベートは必要ありません。クライアントのみ必要となります。

### 2-2. 検索奉行 EX クライアント用プログラムメニュー

クライアント用プログラムでは、以下のアプリケーションがインストールされます。

■アルファテックランチャー - 検索奉行 EX - 検索奉行 EX
- 検索奉行 EX - 設定
- 検索奉行 EX - 検索奉行 EX ヘルプ
- ユーティリティ - ライセンスモニタ (*1)
- 管理ツール - ライセンス形式の設定

\*1 ネットワークライセンス用です。 ネットワークライセンス使用時に、現在ライセンスを取得中のクライアントなどを確認できます。

■デスクトップアイコン



■メニュー表示

Windows10の場合、スタートメニュー -> A -> Alfatech -> アルファテックランチャーを選択します。



## 3.検索奉行 EX サーバー設定用の初期設定

検索奉行 EX サーバー設定用プログラム実行時の初期設定について説明します。 クライアント用プログラムと共通設定となるインデックスの設定、作成、更新・最適化が必要です。

#### 3-1. インデックス設定

検索奉行 EX では高速検索を行う為に、「インデックスの設定」にて図面庫、インデックスの作成先を登録します。

- 1. スタートメニュー から[インデックスの設定]を選択します。
- 2. 検索奉行 EX ダイアログが表示されます。図面庫とインデックス作成先を設定します。

	検索奉行EX			×
	図面庫			
	インデックス作成先			
		ОК	キャンセル	
割付例)				
	検索奉行EX			×
	検索奉行EX 図面庫	Z:¥Documents		×
	検索奉行EX 図面庫 インデックス作成先	Z:¥Documents Z:¥Index		×

※図面庫とインデックスの作成先は必ずクライアントと共有できるフォルダを指定してください。

3. [OK]をクリックします。

#### 3-2. インデックスの新規作成

インデックスの設定で指定した図面庫フォルダ、インデックスの作成先以下に図面庫フォルダ以下にあるすべての 図面(\*.dwg/\*.dxf)に対しての検索用インデックスを作成します。

インデックスの設定で指定した図面庫フォルダは検索奉行 EX(クライアント用プログラム)の「検索対象とする図面 庫」となります。

図面庫の dwg/dxf 図面ファイル内の情報を毎回読み込むのではなく、書き出されたインデックス情報を検索する ことで検索結果表示の高速化を実現しています。

- 1. スタートメニュー から[インデックスの新規作成]を選択します。
- 2. メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



3. インデックスの作成が始まります。

「インデックスの設定」で図面庫に設定したパス以下にあるすべての図面からテキスト、マルチテキスト、ブロックの属性値を抽出し、インデックス作成先のフォルダ下にインデックスファイルを作成します。

図面の枚数により時間がかかることがあります。

4. 完了後、メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



(作成されるファイル)

[インデックスの設定]で指定したパス以下に作成されたフォルダ/ファイルは、検索のための設定・インデックスファ イルです。削除されないようにご注意ください。

インデックス作成先以下
ESTRAIER フォルダ
PROPERTY フォルダ
DENKIKB.ini
DENKIKBEX.reg
DENKIKBX.log
DENKIKBX_File.log
FILES.LST

### 3-3. インデックスの更新・最適化の実行(手動)

インデックス作成後に新規に追加された図面については、インデックスが作成されておらず高速な検索の対象に はなりません。

その為、ある一定の間隔を置いて「インデックスの更新・最適化」を行う必要があります。 手動でインデックスの更新・最適化を行う方法について説明します。

- 1. スタートメニュー から[インデックスの更新・最適化]を選択します。
- 2. インデックスを更新するメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。

検索奉行		×
	インデックスを更新します	
	OK キャンセル	

3. インデックス更新処理終了後、インデックスの更新完了メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



更新処理の時間は図面容量により異なります。

「インデックスの設定」にて、設定されている「インデックスの作成先」パス以下が更新されます。



### 3-4. インデックスの更新・最適化の実行(起動時刻指定)

インデックスの更新・最適化処理を「タスクスケジューラ」を使用して夜間などにバッチ実行を行う方法について説 明します。

インデックスの更新・最適化処理中は、クライアントからの検索作業ができません。インデックスの更新・最適化の実行処理は夜間など誰も検索奉行を使用しない日時を考慮して指定してください。

1. スタートメニュー から[タスクスケジューラ]を選択します。

2. 左ペインで[タスクスケジューラライブラリ]を選択後、右ペインで「基本タスクの作成」を選択します。

<b>()</b>		9 <b>7</b> ,	ク スケジューラ		_ 🗆 🗙
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)	へルプ(H)				
					10.0
🔀 タスク スケジューラ ライブラリ	名前	状態	トリガー	ガナンの表	深作 タスク スケジューラ ライブラリ ▲
	() Addb	無効	コンピューターのアイ	1971月18日 ドル時	基本タスクの作成…
	🕒 User	準備完了	毎日 16:05 に起	動 - トリカ	9.70/ГЕД
					タスクのインボート
	<			>	またしますべてのタスク履歴を有効にする
					🛀 新しいフォルダー
					表示 ▶
					<ul> <li>     最新の情報に更新     </li> </ul> <b>2</b> ヘルプ

3. 基本タスクの作成ウィザードが表示します。「基本タスクの作成」で"名前"を入力します。 (例:KBEX インデックス更新)

		基本タスクの作成ウィザード		×
<ul> <li>基本タスクの作成</li> <li>基本タスクの作成</li> <li>トリガー 操作 完了</li> </ul>	このウィザー ョンや設定に 名前(A): 説明(D): 「	金4・3人クリカドル。クイリート -ドでは、よく使うタスクをすばやくスケジュールし は、「弊作」ペインの「クスクの作成」コマンドを  KBEXインデックス更新	ます。複数のタスク接作す 使ってください。	>トリガーなどの副羊組制オプシ
			< 戻る(B) 次	<(N)> ≠r>ztル

- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. タスクトリガーが表示されます。トリガーから開始する項目を選択します。(例:毎日)

	基本タスクの作成ウィザード	ĸ
迿 ୨スク トリガー		
基本920の作成 トリガー 操作 売了	<ul> <li>(ハウタスクを開始しますか?</li> <li>● 毎日(D)</li> <li>● 毎週(W)</li> <li>● 毎月(M)</li> <li>● 1回取り(O)</li> <li>□ンピューターの起動時(H)</li> <li>● ログオン時(L)</li> <li>● 特定イベントのログへの記録時(E)</li> </ul>	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

6. [次へ]をクリックします。

7. トリガーで選択した「タスク開始予定」(例:毎日)で開始日時を指定します。

-	基本タスクの作成ウィザード		
🕑 毎日			
基本タスクの作成 トリガー	開始(S): 2015/08/18 🔍 4:00:00	▶ 9イムゾーン間で同期(Z)	
	閻隔(C): 1 日		
完了			
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャ	いも

- 8. [次へ]をクリックします。
- 9. 操作が表示されます。タスクで操作を実行する項目で「プログラムの開始」を選択します。

	基本タスクの作成ウィザード	×
迿 操作		
基本タスクの作成 トリガー 毎日	タスクでどの操作を実行しますか?	
操作	● プログラムの開始(T)	
完了	○ 電子メールの送信 (非推奨)(5)	
	○ メッセージの表示 (非推奨)(M)	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キ	ャンセル

- 10. [次へ]をクリックします。
- 11. 「操作」-「プログラムの開始」が表示されます。選択、設定を行います。

	基本タスクの作成ウィザ	- 14	×
🧑 プログラムの開始			
基本9スクの作成 トリガー 毎日 操作 <u>プログラムの開始</u> 完了	プログラム/スクリプド(P): [ 3 [数の)意加 (オプション/XA): 間始 (オプション/XT):	参照(F	0
		<b>&lt; 戻る(B)</b> 次へ(N) > <b>キ</b>	ヤンセル

[プログラム/スクリプト]

[参照]ボタンをクリックし、下記プログラムを選択します。("C:¥"はインストールドライブです。) 64bitOSの場合:C:¥Program Files(x86)¥Alfatech¥DENKIKBX.exe 32bitOSの場合:C:¥Program Files¥Alfatech¥DENKIKBX.exe

[引数の追 入力:/aut	加(オプション)] :o		
		基本タスクの作成ウィザード	×
	躗 プログラムの開始		
	基本タスクの作成 トリガー	プログラム/スクリプト(P):	
	毎日	"C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥DENKIKBXexe"	参照(R)
	理YF プログラムの開始	引数の追加 (オプション)(A):	/auto
	完了	開始 (オプション)(T):	

- 12. [次へ]をクリックします。
- 13. 概要が表示されます。内容を確認し、[完了]をクリックします。

	基本タスクの作成ウィザード	
🕑 要約		
基本タスクの作成		
トリガー	名前: KBEXインテックス更新	
毎日	[兑8月:	
操作		
プログラムの開始		
完了		
	しちょう 毎日 毎日 むか に起動	
	トリガー: 毎日;毎日 400 に起動	+-
	トリガー: 毎日:毎日 4:00 (記述動) 操作: プログラムの開始: "C¥Program Files (x86)¥Alfatech¥DENKIKBX.exe" /au	ito
	トリガー: 毎日:毎日 4:00 に起動 操作: プログラムの開始: "C+¥Program Files (x86)¥Alfatech¥DENKIKBX.exe" /au [ [完了]を切りっりしたときに、このタスクの[プロパティ]ダイアログを開く	ito
	トリガー: 毎日:毎日 4:00 に起動 操作: プログラムの開始: "C¥Program Files (x86)¥Alfatech¥DENKIKBX.exe" /au [ 時:7]をクリックしたときに、このタスクの「プロパティ」ダイアログを開く [売:7]をクリックしたときに、新しいタスクが作成され、Windows スケジュールに追加されます	ito \$.
	トリガー: 毎日:毎日 4:00 に起動 操作: プログラムの開始: "C¥Program Files (x86)¥Alfatech¥DENKIKBX.exe" /au [ 院?] をクリックしたときに、このタスクの「プロパティ] ダイアログを開く [完?] をクリックしたときに、新しいタスクが作成され、Windows スケジュールに追加されます	ito

14. タスクスケジューラに戻ります。"KBEX インデックス更新"が追加されたことが確認できます。 [×]をクリックして終了します。

<b>(-</b> )		タスク スケジューラ		-	
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)	へルプ(H)				
🔶 🧼 🙇 📰 🚺 🖬					
④ タスク スケジューラ (ローカル)	名前 状態	トリガー	」 操	作	
	(Adobe A 進備)	27 任意のユーザーの「	1ガオ タ	スク スケジューラ ライブラリ	•
	(BEXイン 準備)	行 毎日 4:00 に起動		基本タスクの作成	
L	() Optimize 無効	コンビューターのアイ	FJLB	タスクの作成	
	User_Fe 準備7	5] 母口 10:05 (4世)	B/J -	タスクのインポート	
				第 実行中のすべてのタスクの表示	
	<		>	すべてのタスク履歴を有効にする	
	全般 トリガー 操作	条件 設定 履歴(無効)		新しいフォルダー	
	名前: KBE>	インデックス更新	^	表示	•
	場所: ¥		G	最新の情報に更新	
	作成者: WIN8 説明:	ENTER-JP¥adminuser	- 2	ヘルプ	
			ì≇	選択した項目	•
				実行	
				( 終了	
				• 無効化	
				エクスポート	
	-わたっリティ オブション			プロパティ	
	<	>	× 🗙	( 削除	
				·	

## 4.検索奉行 EX クライアント用

検索奉行 EX のクライアント用プログラムの説明をします。

### 4-1. インストールメニュー

インストール後、デスクトップにアイコンが表示されます。



スタートメニューからアルファテックランチャーを表示した例です。(Windows10)

— A					
🖂 🚦	Acrobat Reader DC				
	Alfatech 新規				
**	プルファテック ランチャー 新規				
ۍ <sup>ل</sup>	🏂 アルファテック ランチャ		_		×
۶ 🗄	Alfatech	検索奉行EX			_
	検索奉行EX ユーティリティ	▲ 検索奉行EX ヘルプ			
	64 <i>7</i> - <i>1</i> /				
	検索奉行EX を起動します	起動		終了	

検索奉行 EX:クライアント用の実行アプリケーション 設定:検索奉行 EX で図面を開く場合の CAD を設定します。

### 4-2. 設定

アルファテックランチャー内の設定アイコンを 選択し、[起動]をクリックします。 検索奉行 EX 設定が表示されます。

〇検出した CAD から選択 クライアント PC にインストールされている CAD が表示されます。 使用する CAD を選択します。

○直接指定する CAD プログラムの exe を直接選択します。

■I 検索奉行EX 設定		×
項目(C):	CADの起動	
	<ul> <li>         ・検出した CAD から遂訳する(S):         <ul> <li>AutoCAD 2021 - 日本語 (Japanese)</li> <li>Bricscad 202</li> <li>Bricscad 212</li> </ul> </li> </ul>	
	○ 通用指定する(D): CVProgram FilesVBricsysVBricsCAD V21 ja_JPW 参照(R)_	
	OK         キャンセル         通り	刊(A)

### 4-3. 検索奉行 EX クライアント用

検索奉行 EX の実行について説明します。デスクトップアイコンをダブルクリックします。



初めて起動するとき、下記のメッセージが表示する場合があります。[OK]をクリックして起動します。



検索奉行 EX が起動します。

🖉 検索奉行	ŦEX							-		×
ファイル(F) 🚦	表示(V)	検索(S)	AJ15	プ(H)						
☐ ↓ ↓	保存	<b>喻、</b> 検索	<b>鸣</b> 、 絞込	<b>А</b> Х-Ц	<mark>?</mark> ヘルプ					
パス名(P)									~	
検索文字(₭)					~	−検索オプション−				
<b>王田</b> 名(1)						● 属性+文字列	IJ <b>(1) □ 英</b> 大	小文字を図	乙房川 <mark>(C)</mark>	×遅(
画/智·冶(L)						○属性(2)		半角を区別	비 <b>(H)</b> *;	遅い
属性名					~	○文字列(3)	ビサブフ	はルダも検	索(U)	
検索結果 <mark>(R)</mark>										
	図面名			Ver	種別	文字列	空間名	備考		
					1701	2171		1/161-2		

パス名:検索奉行 EX サーバー設定用で図面庫に設定したパス以下のフォルダを指定します。

₩ 検索奉行EX	_		×
ファイル(F) 表示(V) 検索(S) ヘルプ(H)			
<b>第 1</b> 保存 検索 総込 ズーム へ…			
パス名(P) Z:¥Documents¥2021年¥Drawings¥		~	

検索条件を入力・選択します。[検索]アイコンがアクティブになります。[検索]アイコンをクリックし実行します。

<b>愛</b> 検索奉行	τ̈́ΕΧ		-		×
ファイル(F) 表	示(V) 検索(S) ヘルプ(H)				
■ 開く	■ <sup>®</sup> ▲ 『 検索 絞込ズーム へ				
パス名(P)	Z:¥Documents¥2021年¥Drawings¥			`	
榆索文字	AC100 ~	検索オプション			
		◉ 属性+文字列	(1) 🗌 英大小文字	を区別(C)	) ※遅し
画層名	×	〇属性(2)	🗌 全角半角を	区別(H) >	*遅い
属性名	v	○文字列(3)	🗹 サブフォルダも	。検索(U)	

検索結果です。

₩ 検索奉行EX					-		$\times$
ファイル(F) 表示(V) 検索(S) ヘルプ(H)							
□ ↓ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<b>?</b> ヽルプ						
パス名(P) Z:¥Documents¥2021年¥Drawings	¥					~	
検索文字(K) AC100 画署名(L)	~	<ul> <li>検索力</li> <li>● 属性</li> <li>○ 属性</li> </ul>	プション 生+文字列( <del>*</del> (2)	1)□英 □全	大小文字を ・角半角を区	区別(C) 別(H) *i	× 遅い 犀い
属性名	~	〇 (文)	车(=) 车列(3)	⊡± ⊡サ	ブフォルダもれ	) ) (U)	20.
検索結果(R)	,						
図面名	Ver	種別	文字列		空間名	備す	ŧ
1 Z:¥Documents¥2021年¥C1.dwg	2013						
2 Z:¥Documents¥2021年…¥C2.dwg	2013						
3 Z:¥Documents¥2021年¥M1.dwg	2013						
4 Z:¥Documents¥2021年…¥C3.dwg	2013						
<							>
ปรัง			🗹 🔁	h Prv	4	4	

各メニュー、項目の詳細につきましては[ヘルプ]にて説明しています。

## 5.コマンドヘルプ

検索奉行 EX のコマンドヘルプについて説明します。

### 5-1. 検索奉行 EX ヘルプ

本ソフトを起動して、メニューの [ヘルプ] を選択します。 ヘルプが表示します。

パルプ		_		×
の 非表示 戻る 印刷	オプション(0)			
目次(C) キーワード(N) ■ ■検索奉行EX ■ [比Uの] ■ ■ サービの目的中	餐検索奉行 EX			^
= ⇒クライアント側設定 = ⇒検索奉行EX ダイアログ = ⇒ファイル = ⇒表示	はじめに	_		
54.74	「検索泰行 EX」は、DWGファイルとして保存した図面庫から検索キーワードを石に、該当文字列を含む図面を探し出 し、図面の法用や変更、部品情報の変更等の設計作業を支援するシールです。 あらかじめ図面ファイルから抽出した文字情報をインデックスファイル化することにより、高速な検索が可能です。 インデックスファイル化の手順については、別途「検索挙行EX インストールガイド」で説明しています。			
	特徴			
	<ul> <li>DWGファイル上のテキスト、マルチテキスト、属性を対象に、検索キーワードの文字列で全文検索を行い、該当DWG スト表示します。</li> <li>テキストおよびマルチテキストは画簡こて、属性は属性名称にてマスキングができます。</li> <li>検索結果のDWGファイルのブレビュー表示することができます。</li> <li>また、検索結果のリストをダブルクリックすると、起動中の CAD にて該当図面を開き、該当箇所をズーム表示します。</li> </ul>	ファイル	をノ	
	ご注意			
	<ol> <li>本内容の全部または一部を無断で記載することを禁止します。</li> <li>本内容に関しては将来予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。</li> <li>本内容につきましては万全を明しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございました ご連絡ください。</li> <li>連用した結果の影響につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。</li> </ol>	こら、弊	社へ	

(画面は実際とは異なる場合があります)

# 検索奉行 EX ユーザーガイド

 2019年09月
 第1版発行

 2022年12月
 第3版発行

図研アルファテック 株式会社

https://www.alfatech.jp/ mail:support@alfatech.jp